



学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群	成果	
DP	<p>豊かな人間性と共生の精神</p> <p>豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。</p>	<p>現代のビジネス社会の理解</p> <p>絶えず変化する現代のビジネス社会に対応するために必要な基本的知識・スキルを身に付けている。</p>	<p>人生を切り開く力</p> <p>社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。</p>	<p>主体的に学ぶ力</p> <p>自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。</p>	<p>社会のために尽くす力</p> <p>地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。</p>	<p>(各開講期で1科目を選択)</p>	DP
CP	<p>豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識と技能を身に付けていくことができる。</p> <p>「キリスト教教養」を通して、キリスト教・キリスト教文化に基づく本学の教育理念の理解を深める。</p> <p>「人間学」を通して、人間の存在を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。</p>	<p>知識・技能を段階的に身に付けさせるために、科目の量と質のバランスを考慮して、体系的に教育課程を編成する。</p> <p>変化するビジネス環境・経営環境に柔軟に対応することができるよう、現代的課題に関する基本的な知識を身に付けさせる。</p> <p>キャリア選択に応じて専門的実務に必要な知識・スキルを修得させ、自ら活用できるだけでなく、支援・指導できるレベルにまで高めることを意識して教育課程を実施する。</p> <p>社会生活を充実させ、その環境の改善に働きかける力を高めるために、良識ある女性としての教養を養う科目を配置する。</p>	<p>キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。</p> <p>言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。</p>	<p>高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。</p> <p>自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける能力を育成する。</p>	<p>新たな出会いの課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。</p> <p>地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。</p>	<p>〇問題に気づき、自ら設定した課題に学んできたことを活用することができる。</p> <p>〇状況を適切に判断し、課題の設定とその解決に取り組み演習および実習を行い、多様な職業能力の基礎となる課題発見・解決力を高める。</p>	CP
2年前期	<p>演習1単位(中級)</p> <p>◇英会話Ⅱ 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇韓国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇韓国語会話Ⅱ 定型表現を用いて、様々な場面での簡単な日常会話ができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇韓国語会話Ⅱ 短い文を読み、何について述べられたものかをつかむことができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇中国語会話Ⅱ 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇中国語会話Ⅱ 常用語による単文の日本語訳・中国語訳ができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇中国語会話Ⅱ 平易な中国語を聞き、話すことができる。</p> <p>講義2単位(初級)</p> <p>人間関係論 様々な場面における人間関係に関する実践の内容や理論について理解し、説明できる。</p>	<p>講義2単位(中級)</p> <p>◎ビジネス実務演習 ビジネス実務を行なうために必要な基礎知識と技能を身に付けている。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>◎ビジネス実務演習 組織における人間行動・人間関係・自身の立場を理解して行動できる。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>メディカル秘書学 日本の社会保障制度のしくみと特色を理解している。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>メディカル秘書学 医療保険制度とその種類について理解している。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>メディカル秘書学 保険医療と医療機関、診療報酬について理解している。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>経済学 日本経済をマクロ的にとらえ、景気の変動と国民生活の関係について理解している。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>経済学 金融の仕組み、租税の意義や財政の役割を理解し、課題を考察できる。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>経済学 日本経済の現状や背景、望ましい解決策の方向性などについて知識を身に付けている。</p> <p>実習1単位(不定)</p> <p>インターンシップ 就業体験を通して働くことの意義について理解し、説明することができる。</p>	<p>講義1単位(中級)</p> <p>くらしと衣 社会生活と衣服にはどのような関係が生じているのかを説明できる。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>くらしと衣 衣に関する歴史や地域性を理解し説明できる。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>くらしと衣 衣をとりまく問題点について論じることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>生活と業 病気のとき業がどのように効くかを理解している。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>生活と業 業はどのような副作用があるかを理解している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>会計学Ⅲ 会社の経営成績・財政状態・資金繰りの現状を把握し、評価できる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>会計学Ⅲ 会社の財務状態を理解し、今後どのような点を改善するかについて理解できる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>会計学Ⅲ 日商簿記2級(商業簿記・工業簿記)程度を習得し、会社の経営判断ができる。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>◎キャリアデザインⅡ 周囲の事例から学ぶことができ、自らの学修意欲の高め方を理解している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◎キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇キャリアデザインⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>◇キャリアデザインⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的で説得力のある文章に表現することができる。</p> <p>演習1単位(実践)</p> <p>◎課題実践研究Ⅰ 周囲の状況を的確に把握し、何が課題であるかを見つけ出すことができる。</p> <p>実習2単位(中級)</p> <p>◎GプロジェクトⅠ 目標実現に向けた実行計画を立てることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>情報処理演習 情報通信技術の基本的な仕組みを理解した上で、情報を収集し、得られた情報の内容を適切に判断できる。</p> <p>講義2単位(上級)</p> <p>◎情報処理演習 報告書や手順書を効率的に作成し、その留意点を分かりやすくまとめることができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>コンピュータ応用演習 用途に応じて、アプリケーションソフトを選択・活用し、適切にデータを整理・加工することができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>コンピュータ応用演習 図書館やインターネットを利用して、効率的に情報を検索・収集することができる。</p> <p>実習1単位(不定)</p> <p>インターンシップ 各自の体験を報告書にまとめ、その情報を共有し、活用することができる。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>◎キャリアデザインⅡ 周囲の事例から学ぶことができ、自らの学修意欲の高め方を理解している。</p> <p>実習1単位(実践)</p> <p>◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。</p> <p>実習1単位(実践)</p> <p>◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題を解決するための道筋を見だし、具体的な解決方法を説明することができる。</p> <p>実習1単位(実践)</p> <p>◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。</p> <p>演習1単位(実践)</p> <p>◎課題実践研究Ⅰ 実践活動の場でメンバーとともに課題を明確にし、資料にまとめることができる。</p> <p>実習2単位(中級)</p> <p>◎GプロジェクトⅠ 全体の目標を正しく理解している。</p> <p>実習1単位(不定)</p> <p>サービス実務実習 研修で習得した情報をまとめ、プレゼンテーション(説明)することができる。</p> <p>実習1単位(不定)</p> <p>サービス実務実習 研修先の情報をメンバーで共有し、活用することができる。</p> <p>実習1単位(不定)</p> <p>インターンシップ インターンシップ参加の心構えを身に付け、社会常識やマナーを身に付けている。</p>	<p>講義2単位(初級)</p> <p>同時開講(区分4↓)</p> <p>講義2単位(初級)</p> <p>★日本国憲法 国家の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。</p> <p>講義2単位(初級)</p> <p>★日本国憲法 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。</p> <p>講義2単位(初級)</p> <p>★日本国憲法 身近な問題を憲法問題として捉え、論考できる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★食の安全と健康 鹿児島における食の安全対策の現状を理解している。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★食の安全と健康 個人レベルで実施可能な衛生対策の基本を理解し、留意点を説明できる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★社会政策概論 社会保障に関する基礎知識を理解している。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★倫理学 現代の論理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★生活環境論 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。</p> <p>講義1単位(初級)</p> <p>★時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。</p>	<p>2年前期</p>

学修成果	区分1：知識・技術・理解	区分2：汎用的技能	区分3：態度・志向性	区分4：統合的な学習経験と創造的思考力	同時開講科目群	成果								
DP	豊かな人間性と共生の精神 豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	現代のビジネス社会の理解 絶えず変化する現代のビジネス社会に対応するために必要な基本的知識・スキルを身に付けている。	専門的実務実践力 ○専門的実務に必要な知識・スキルを身に付けていて、実践することができる。	目立した生活者としての教養 ○自立した生活者として、自他の生活を向上・充実させるために必要な知識と教養を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	情報活用能力 ○情報活用能力を身に付け、求められていることを的確に表現することができる。	情報を共有し判断する力 ○適切に情報を共有することができ、それをもとに自ら判断し、行動することができる。	主体的に学ぶ力 自らの心身を健康に保ち、主体的に学びを継続することができる。	協働して学ぶ姿勢 ○集団の中での役割を見出し、協働して自らを高める態度を身に付けている。	社会のために尽くす力 地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	学んだことを活用する力 ○問題に気づき、自ら設定した課題に学んできたことを活用することができる。	(各開講期で1科目を選択)	DP	
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識の体系的な教育を実施する。 ●「キリスト教教養」を通して、キリスト教・キリスト教文化に基づく本学教育の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の存在を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○知識・技能を段階的に身に付けさせるために、科目の量と質のバランスを考慮して、体系的に教育課程を編成する。 ○変化するビジネス環境・経営環境に柔軟に対応することができるよう、現代的課題に関する基本的な知識を身に付けさせる。 ○キャリア選択に応じて専門的実務に必要な知識・スキルを修得させ、自ら活用できるだけでなく、支援・指導できるレベルにまで高めることを意識して教育課程を実施する。 ○社会生活を充実させ、その環境の改善に働きかける力を高めるために、良識ある女性としての教養を養う科目を配置する。	●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○キャリア選択の幅を広げるために、幅広い業務に対応できる基本的な知識とビジネススキルを修得させ、社会と自分を知る力を養う。 ○1年次には、ICTの基本知識・スキル・情報倫理・セキュリティ等を学習する科目を配置し、思考力・判断力・表現力を高める。 ○2年次には、ICTを活用し、情報収集・分析・編集・表現・発信を創意工夫して、実践的な課題に取り組み科目を配置する。○受け手のことを十分に意識したうえで、手帳や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	●新たに学ぶ課題について、それまでの学習経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○状況を適切に判断し、課題の設定とその解決に取り組み演習および実習を行い、多様な職業能力の基礎となる課題発見・解決力を高める。	1年後期						
1年後期	<p>※ 英会話 I 日常会話に必要な基本的な語彙力を身に付けている。</p> <p>※ 英会話 I 興味・関心のあることについて自分の考えを述べるができる。</p> <p>※ 英会話 I 日常生活での簡単な説明・指示を理解することができる。</p> <p>※ 韓国語会話 I ハングルを読み、書くことができ、初歩的な語句を理解している。</p> <p>※ 韓国語会話 I 定型表現を用いて、挨拶や簡単な質問ができ、答えることができる。</p> <p>※ 韓国語会話 I 自分自身のことについて、身近なことを伝え合うことができる。</p> <p>※ 中国語会話 I 基礎単語の発音及び単語の意味を理解している。</p> <p>※ 中国語会話 I 日常挨拶語による語句・単文の中国語訳ができる。</p> <p>※ 中国語会話 I 中国語でショッピングガイドができる。</p>	<p>講義2単位 (初級)</p> <p>●現代ビジネス実務総論 ビジネス(事業)とは何かを理解し、ビジネス実務の基本用語と基本行動を具体的な事例をもとに説明できる。</p> <p>講義2単位 (初級)</p> <p>●現代ビジネス実務総論 ビジネスのプロセスにおいて必要な倫理や法規の重要なポイントを理解し、説明できる。</p>	<p>演習1単位 (中級)</p> <p>秘書実務 II 秘書としての仕事の進め方を理解し、適切に連絡・調整・報告を行い、スケジュール・出張業務を実践できる。</p> <p>演習1単位 (中級)</p> <p>秘書実務 II 秘書として必要な実務知識・スキルを修得し、身近な課題に活用できる。</p>	<p>講義2単位 (初級)</p> <p>医学一般 からだの大まかな構成と働きを理解している。</p> <p>講義2単位 (初級)</p> <p>医学一般 主な病気とその症状について理解している。</p>	<p>演習1単位 (初級)</p> <p>◎キャリアデザイン I 自分と社会の関係を考え、説明することができる。</p> <p>演習1単位 (初級)</p> <p>◎キャリアデザイン I 周囲から得られた評価等を加味して、自分を客観的に評価し、説明することができる。</p>	<p>講義2単位 (初級)</p> <p>●現代ビジネス実務総論 社会情勢の変化に目を向け、自分の意見を持ち説明することができる。</p> <p>講義2単位 (初級)</p> <p>医学一般 医療へのしくみを理解している。</p>	<p>演習1単位 (初級)</p> <p>◎キャリアデザイン I 入学後の課題への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。</p>	<p>演習1単位 (中級)</p> <p>秘書実務 II センスのよい秘書として何が必要であるかを理解し、その実践結果を振り返って、学びを継続できる。</p>	<p>演習2単位 (中級)</p> <p>◇かごしま学 II 「かごしま検定」合格のための鹿児島島の自然・歴史・文化・産業・時事等の詳細な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。</p> <p>演習2単位 (中級)</p> <p>◇かごしま学 II 鹿児島と日本ひいては世界との関わりについて、具体的な展望を述べることができる。</p> <p>演習2単位 (中級)</p> <p>◇かごしま学 II 地域社会と自分自身の人生との関わりについて理解し、地域貢献活動の具体的なプランを立案し発表することができる。</p>	<p>演習1単位 (初級)</p> <p>◎Gプロジェクト入門 協働する中で目標実現に向けた実行計画の立て方を理解している。</p>	<p>演習1単位 (初級)</p> <p>◎Gプロジェクト入門 協働する中で目標設定の意義を理解している。</p>	<p>講義1単位 (初級)</p> <p>★アメリカ映画史 アメリカ映画の歴史と代表的な作品について基本的な知識を身に付けている。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★アメリカ映画史 それぞれの時代の社会的、文化的背景に関する基本的な知識を身に付けている。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★アメリカ映画史 修得した知識をもとに、映像作品について自分自身の意見を論ずることができる。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★近代日本文学 文学作品について、自分自身の視点で考察することができる。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★近代日本文学 文学作品を通して、「戦後」という時代について語るすることができる。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★近代日本文学 自分自身の考えを文章として表現することができる。</p>	<p>演習1単位 (初級)</p> <p>★聖歌とくらし 音楽に込められた意味や思いを理解して、歌に表現することができる。</p> <p>演習1単位 (初級)</p> <p>★聖歌とくらし 音楽と各国の生活や文化との関係を、事例を挙げて説明できる。</p> <p>演習1単位 (初級)</p> <p>★聖歌とくらし 音楽の持つ力について、自分の考えを述べるができる。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★フランス文学入門 フランスの社会や時代背景に関する知識を身に付けている。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★フランス文学入門 フランス文学の精神を理解している。</p> <p>講義1単位 (初級)</p> <p>★フランス文学入門 作者が作品の中で主張している事を説明できる。</p>	同時開講 (1区分1/区分3)
同時開講科目	<p>講義演習1単位 (中級)</p> <p>行政と法律 日本国憲法の基本原理、法律の体系について理解し、現代の諸課題について考察できる。</p> <p>講義演習1単位 (中級)</p> <p>行政と法律 地方自治の意義とあり方、国と地方との関係や課題について理解している。</p>	<p>演習1単位 (中級)</p> <p>会計学 II 原価を中心とする会計情報を活用する能力と態度が身に付き、会社の原価管理ができる。</p> <p>演習1単位 (中級)</p> <p>会計学 II 日商簿記2級(工業簿記)程度を習得し、製造業の決算業務ができる。</p>	<p>講義演習1単位 (中級)</p> <p>行政と法律 「法の支配」の意義について理解し、社会における法の機能について理解している。</p> <p>演習2単位 (初級)</p> <p>表現技術 自身の意見や判断を的確に伝えることができる。</p>	<p>演習2単位 (初級)</p> <p>◎情報科学 読みやすく説得力のある文章を書くことができる。また、話すことができる。</p> <p>講義2単位 (中級)</p> <p>◎情報科学 コンピュータや情報通信技術のしくみを理解し、利用する上で必要な基礎知識を身に付けている。</p> <p>講義2単位 (中級)</p> <p>◎情報科学 情報セキュリティに関する必要な基礎知識を身に付け、安全に必要な情報を収集することができる。</p>	<p>演習2単位 (中級)</p> <p>◎コンピュータ基礎演習 表計算ソフトの基本操作を身に付けて、基本的な集計やデータの視覚化をすることができる。</p> <p>演習2単位 (中級)</p> <p>◎コンピュータ基礎演習 複数の知識や技術を組み合わせ、統計処理を効率化することができる。</p>	<p>同時開講科目</p>	<p>実習1単位 (導入)</p> <p>食の魅力 新しい時代の豊かで持続可能な食生活について説明できる。</p> <p>実習1単位 (導入)</p> <p>食の魅力 人と地球にやさしい食生活を理解し、お弁当を作ることができる。</p> <p>実習1単位 (導入)</p> <p>衣の魅力 新しい時代の豊かで持続可能な衣生活について説明できる。</p> <p>実習1単位 (導入)</p> <p>衣の魅力 人と地球にやさしい衣生活を理解している。</p>	<p>同時開講科目</p>						

1年後期

- 総合人間科目
- ビジネスの基礎
- ビジネスと社会
- 生きた教養
- Gプロジェクト

教職優先

学修成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能			区分3：態度・志向性		区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群 (各開講期で1科目を選択)	成果 D P
	豊かな人間性と共生の精神	現代のビジネス社会の理解	専門的実務実践力	目立した生活者としての教養	人生を切り開く力	情報活用能力	情報を共有し判断する力	主体的に学ぶ力	協働して学ぶ姿勢	社会のために尽くす力	学んだことを活用する力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	絶えず変化する現代のビジネス社会に対応するために必要な基本的知識・スキルを身に付けている。	○専門的実務に必要な知識・スキルを身に付けていて、実践することができる。	○自立した生活者として、自他の生活を向上・充実させるために必要な知識と教養を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○情報活用能力を身に付け、求められていることを的確に表現することができる。	○適切に情報を共有することができ、それをもとに自ら判断し、行動することができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的に学びを継続することができる。	○集団の中での役割を見出し、協働して自らを高める態度を身に付けている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○問題に気づき、自ら設定した課題に学んできたことを活用することができる。	(各開講期で1科目を選択)	D P
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識の体系的な教養を身に付ける。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教・人文主義に基づき本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の存在を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○知識・技能を段階的に身に付けさせるために、科目の量と質のバランスを考慮して、体系的に教育課程を編成する。 ○変化するビジネス環境・経営環境に柔軟に対応することができるよう、現代的課題に関する基本的知識を身に付けさせる。 ○キャリア選択に応じて専門的実務に必要な知識・スキルを修得させ、自ら活用できるだけでなく、支援・指導できるレベルにまで高めることを意識して教育課程を実施する。 ○社会生活を充実させ、その環境の改善に働きかける力を高めるために、良識ある女性としての教養を養う科目を配置する。	●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○キャリア選択の幅を広げるために、幅広い業務に対応できる基本的な知識とビジネススキルを修得させ、社会と自分を知る力を養う。 ○1年次には、ICTの基本知識・スキル・情報倫理・セキュリティ等を学習する科目を配置し、思考力・判断力・表現力を高める。 ○2年次には、ICTを活用し、情報収集・分析・編集・表現・発信を創意工夫して、実践的な課題に取り組み科目を配置する。○受け手のことを十分に意識したうえで、手帳や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○自己管理能力・学びの継続力を高めることを意識して、科目を配置し、実施する。 ○他者と協働して学ぶ姿勢を修得させるため、チームとしての活動の場を積極的に活用する。	●新たに学ぶ課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○状況を適切に判断し、課題の設定とその解決に取り組み演習および実習を行い、多様な職業能力の基礎となる課題発見・解決力を高める。					CP
1年前期	<p>講義2単位（初級） ●キリスト教概論 真実の愛と利己的な愛の違いを理解し、説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ●キリスト教概論 すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教的人間観を説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ●キリスト教概論 本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。</p>	<p>講義2単位（初級） ◎秘書学概論 秘書とは何かを把握し、秘書業務における情報業務・対人業務の意義を理解し、説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ◎秘書学概論 職業人としての基本行動に必要な社会常識やビジネス倫理・マナーを理解している。</p>	<p>演習1単位（初級） ◎秘書実務 I 秘書実務の基礎的な業務の知識・技術を理解し、その上に判断力・情報収集力・人間関係を円滑に運ぶ能力を身に付けている。</p>	<p>講義1単位（初級） ◎母性と健康 生命の誕生から子どもの成長と発達について要点を理解している。</p> <p>講義1単位（初級） ◎母性と健康 女性に多い悩みや疾患について三つ以上上げて、その対策や予防について理解している。</p> <p>講義1単位（初級） ◎母性と健康 女性としての生き方について、また社会の一員として必要な倫理観と自覚を持ち行動できる自己像について述べるができる。</p> <p>講義1単位（初級） ◎経済学入門 現代社会の諸課題を探索する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察できる。</p>	<p>演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 複数の視点から自己を分析し、評価することができる。</p> <p>演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。</p>	<p>演習2単位（初級） ◎ビジネス文書演習 インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信することができる。</p> <p>演習2単位（初級） ◎ビジネス文書演習 タッチタイピングの基本姿勢を身に付け、速く正確に文字を入力することができる。</p> <p>演習2単位（初級） ◎ビジネス文書演習 文書作成ソフトの基本操作を身に付け、定められたルールに準拠した文書を正確に作成することができる。</p>	<p>演習1単位（導入） ◎キャリアガイダンス 目標と現状のギャップを把握し、本学における短期及び中長期の課題を設定することができる。</p> <p>演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。</p> <p>演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機関等を使うルールを理解し遵守できる。</p> <p>演習1単位（導入） ◎アカデミックリテラシー 学習に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。</p>	<p>講義2単位（初級） ◎秘書学概論 組織で働く一員として、周囲と協働するために望ましい立ち回りの興いや留意点を説明できる。</p>	<p>講義1単位（初級） ◇かごしま学 I 鹿児島と日本については世界との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ◇かごしま学 I 地域社会と自分自身の人生との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。</p>	<p>講義1単位（初級） ◇かごしま学 I 鹿児島と日本については世界との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ◇かごしま学 I 地域社会と自分自身の人生との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。</p>	<p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語1） 社会通念としての文章のあり方を理解している。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語2） 文章に限らず、グラフや表などの情報も含め、対象を正しく読解すること</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語1） 自己表現として必要な伝達能力を身に付け、文章で表現できる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語2） 評論文や新聞記事などの内容を、それぞれにポイントを押さえて要約し、</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語1） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語2） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（数学1） 数学における基本的な概念や原理、法則を体系的に理解している。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（数学2） 習得した数学の知識・技能を元に、さまざまな事象を数学化したり、数学的に解釈・表現・処理したりすることができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（数学1） 数学に対する基礎的・基本的な知識や技能及びそれらを活用する能力を身に付け柔軟に活用する態度</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（数学2） 数学を活用して、さまざまな事象を、論理的・統合的に考察したり、簡潔・明確・的確に表現したりする</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語1） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語1） 教養として十分な文法項目を理解し、初歩的な日常会話で活用することができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2） 身近な日常の事柄、自分の経験、希望、意見などを簡単な英語で説明することができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語1） 基本的な英単語・熟語の意味および使い方を身に付け、初歩的な自己表現ができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語1） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（社会） 現代社会の諸問題について主体的に学び考えることができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（社会） 日本および世界の歴史的背景をみることも、社会情勢について理解し、自分の考えを述べることができる。</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（社会） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p>	<p>同時開講科目</p>	1年前期
	現代人間科学												

● 必修科目 ※ 選択必修科目 ◎ 必履修科目 ◇ 選択科目 ☆ 同時開講科目 ※ 諸事情により変更となる可能性もあります。





学修成果	区分1：知識・技術・理解			区分2：汎用的技能				区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群 (各開講期で1科目を選択)	成果 D P
	豊かな人間性と共生の精神	美しく生きる力	専門的知識と技術	人生を切り開く力	考えて伝える力	気付き受け取る力	実務能力	主体的に学ぶ力	学びに向き合う力	協働して挑戦する姿勢	社会のために尽くす力	豊かさを創造する力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付けて、共生の社会を築いていくことができる。	衣・食・住に関する基本的知識および技術を身に付けて、美意識を持って生活することができる。	表現手法の特徴や素材の特性に関する専門的知識および技術を身に付けている。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	目的や状況に応じて手順や手法を十分に吟味し、明確な意図を持って適切に表現することができる。	小さな工夫・変化・差異に気付く観察力を持ち、相手の意図を理解することができる。	実務能力と情報活用能力を身に付けていて、情報化の進展に主体的に対応することができる。また、キャリア選択および職業生活を豊かにすることができる。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	自らモチベーションを高めることができ、自己の成長を社会に役立てようとする姿勢を身に付けている。	挑戦する心を持ち、自らの働きかけによって周囲と協働し、課題を解決することができる。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	豊かな表現力と感性を発揮して、生活に潤いを与え、新しい時代における生活と心の豊かさを創造し、社会生活に貢献することができる。		
CP	豊かな人間性を育み、社会的・職業に必要な基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○多面的な尺度で“美しさ”を考えさせることを意識して、教育課程を実施する。 ○生活の基本である衣・食・住に関する基本的知識および技術を修得させる。 ○創造的な表現の基礎とするために、基本的知識や表現手法を理解させ、基礎技能を修得させる。 ○意図に応じて適切に材料や用具を扱うために、その特性を十分に理解させる。 ○地域社会や伝統的文化の持つ意味や美しさ、歴史的・社会的背景等の学習を通じて、地域理解を深める。	○キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ○言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○思考力や判断力を高めるために、主題に沿った表現方法を徹底的に追究し、創造的な表現の構想を練る機会を設ける。 ○受け手のことを十分に意識したうえで、手順や手法を吟味し、工夫して表現する能力を育成する。 ○演習科目や実習科目では、互いの工夫や意図に気付く、認め、理解を深めるために、成果物についてのプレゼンテーションを実施することを原則とする。	○コンピュータ等を活用した演習を通して、実社会で求められる実践的スキルを修得させるとともに、情報モラルの育成を図る。 ○検定対策や資格取得課程を通して、社会人として必要な実務能力を修得させる。また、キャリア選択の状況に応じて必要な知識やスキルを身に付けさせる。	○高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ○自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○多くのことに挑戦し、その経験が将来の種となる学生生活を送ることができるよう、適切な初年次教育を行う。 ○1年次は個人の能力の向上、2年次はチーム内で個性を活かす工夫が求められるよう、教育課程を編成・実施する。 ○周囲の評価を前向きに受け止めて的確に自己を評価する能力を養成、課題を見つけ、自らを高め続けようとする姿勢を身に付けさせる。 ○体験的な社会参加型学習を通して、社会の一員としての使命感や責任感を養う。	○新たに仕える課題について、それまでの学習経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最善解を導く力を身に付けさせる。 ○地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○講義科目と課題解決型学習との関係を意識し、その学びが相互に作用して強化・定着・修正されるよう工夫する。 ○増設分野を学ぶことによって、発想が豊かになることに気付くよう配慮し、科目間の連携を図る。 ○公開展や舞台発表など、学内外のイベントを積極的に活用して、得られた評価を改善につなげる力を養う。また、その集大成として卒業制作展を実施する。					
1年後期	<p>※ 英会話Ⅰ 日常生活に必要な基本的な語彙力を身に付けている。</p> <p>※ 英会話Ⅱ 興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。</p> <p>※ 英会話Ⅲ 日常生活での簡単な説明・指示を理解することができる。</p> <p>※ 韓国語会話Ⅰ ハンブル語を読み、書くことができ、初歩的な単語を理解している。</p> <p>※ 韓国語会話Ⅱ 定型表現を用いて、挨拶や簡単な質問ができる。</p> <p>※ 韓国語会話Ⅲ 自分自身のことについて、身近なことを伝え合うことができる。</p> <p>※ 中国語会話Ⅰ 基礎単語の発音及び単語の意味を理解している。</p> <p>※ 中国語会話Ⅱ 日常生活に関する語句・短文の中国語訳ができる。</p> <p>※ 中国語会話Ⅲ 中国語でショッピングガイドができる。</p> <p>● 衣生活論 衣類の歴史、着用の目的を理解している。</p> <p>● 衣生活論 着用の意義を理解し、生活スタイルに相応しい衣類の選び方を理解している。</p> <p>● 衣生活論 地球環境に優しい生活を営み、自立した新しい生活を送るために何が必要かを理解している。</p>	<p>● デジタルクリエイティブ実習 Adobe Creative Cloudに含まれるアプリ・サービスの用途と特徴を理解し、説明できる。</p> <p>● デジタルクリエイティブ実習 インターネット上のコミュニケーション手段とその特性、社会的役割や影響を理解している。</p> <p>● デジタルクリエイティブ実習 著作権やライセンスに関する基礎知識を身に付け、その重要性について説明できる。</p> <p>◇ 映像デザインⅠ Adobe Premiere Pro &amp; AfterEffectsの基本操作を身に付けている。</p> <p>◇ 映像デザインⅡ Adobe InDesign &amp; Illustratorを併用して、明確かつ印象的に表現することができる。</p> <p>● 造形表現Ⅰ 造形表現の基礎的な技法を修得しており、その造形表現としての特徴を作品として表現することができる。</p> <p>◇ ドレスメーカーⅠ ドレス制作に関する基本的な知識を身に付けており、基礎的な縫製技術を修得している。</p> <p>◇ WebデザインⅠ Webページデザインにおけるポイントやレイアウトに活用できる。</p> <p>◇ WebデザインⅡ Adobe Spark Webの基本操作を身に付け、ランディングページを作成できる。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅱ 専門的な店舗演出、VP展開の方法を理解している。</p> <p>◇ プライダル演習 ブライダルの演出や総合的なコーディネートに関する基本的な知識を理解している。</p>	<p>● キャリアデザインⅠ 自分と社会の関係を考え、説明することができる。</p> <p>● キャリアデザインⅡ 周囲から得られた評価等を加味して、自分を客観的に評価し、説明することができる。</p> <p>◇ キャリアスキルⅠ 基本的な用語・知識を理解している、説明することができる。</p> <p>◇ キャリアスキルⅡ 基本的な問題の解法を身に付けていて、解説することができる。</p> <p>◇ キャリアスキルⅢ 発展的な問題に粘り強く取り組むことができ、解答を導くことができる。</p> <p>● 造形表現Ⅰ アイデアを作品として表現するために工夫を凝らすことができ、その作品を自分の言葉で伝えることができる。</p> <p>◇ ドレスメーカーⅡ 自分のコンセプトを資料にまとめ、分かりやすく説明できる。</p> <p>◇ WebデザインⅢ Webサイトの制作過程や役割分担を理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅱ 専門的なファッション販売知識・商品理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅲ 専門的なファッション販売業務・技術を理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅳ 販修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。</p> <p>◇ プライダル演習 状況や要望を踏まえて実現可能性のあるプランニングおよびプレゼンテーションができる。</p> <p>◇ プライダルコーディネート実習 研修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。</p>	<p>● 秘書実務Ⅰ 秘書実務の基礎的な業務の知識・技術を理解し、その上に判断力・情報収集力・人間関係を円滑に運用する能力を身に付けている。</p> <p>● Microsoft Office 活用 Microsoft Word・Excel・PowerPointを効果的に活用できる。</p> <p>● Microsoft Office 活用 複数の知識や技術を組み合わせ、データの示す傾向や性質を評価しまとめることができる。</p> <p>● DTPデザイン 出版物の制作過程を理解し、役割分担や現場のマナー・ルールを説明できる。</p> <p>● 造形表現Ⅱ 作品全体と細部丁寧に観察し、「見たまま」「感じたまま」を言葉にすることができる。</p> <p>◇ WebデザインⅣ Webサイトの制作過程や役割分担を理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅱ 専門的なファッション販売知識・商品理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅲ 専門的なファッション販売業務・技術を理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅳ 販修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。</p> <p>◇ プライダル演習 ブライダルの一般的な知識およびコーディネート業務の内容を理解している。</p> <p>◇ プライダルコーディネート実習 研修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。</p>	<p>● キャリアデザインⅠ 入学後の課題への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。</p> <p>● 秘書実務Ⅰ 秘書実務の基礎的な業務の知識・技術を理解し、その上に判断力・情報収集力・人間関係を円滑に運用する能力を身に付けている。</p> <p>● Microsoft Office 活用 Microsoft Word・Excel・PowerPointを効果的に活用できる。</p> <p>● Microsoft Office 活用 複数の知識や技術を組み合わせ、データの示す傾向や性質を評価しまとめることができる。</p> <p>● DTPデザイン 出版物の制作過程を理解し、役割分担や現場のマナー・ルールを説明できる。</p> <p>● 造形表現Ⅱ 作品全体と細部丁寧に観察し、「見たまま」「感じたまま」を言葉にすることができる。</p> <p>◇ WebデザインⅣ Webサイトの制作過程や役割分担を理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅱ 専門的なファッション販売知識・商品理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅲ 専門的なファッション販売業務・技術を理解している。</p> <p>◇ ファッション販売Ⅳ 販修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。</p> <p>◇ プライダル演習 ブライダルの一般的な知識およびコーディネート業務の内容を理解している。</p> <p>◇ プライダルコーディネート実習 研修の知識や技術を研修で実践し、新たに得たことを踏まえて工夫できる。</p>	<p>◇ かくしませⅡ 「かくしませ判定」合格のための鹿児島県の自然・歴史・文化・産業・時事等の詳細な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。</p> <p>◇ かくしませⅡ 鹿児島と日本については世界との関わりについて、具体的な展望を述べるができる。</p> <p>◇ かくしませⅡ 地域社会と自分自身の人生との関わりについて理解し、地域貢献活動の具体的なプランを提案し発表することができる。</p> <p>◇ アメリカ映画史 アメリカ映画の歴史と代表的な作品について基本的な知識を身に付けている。</p> <p>◇ アメリカ映画史 それぞれの時代の社会的、文化的背景に関する基本的な知識を身に付けている。</p> <p>◇ アメリカ映画史 修得した知識をもとに、映像作品について自分なりの意見を講ずることができる。</p> <p>◇ 近代日本文学 文学作品を通して、「戦後」という時代について語るすることができる。</p> <p>◇ 近代日本文学 文学作品を通して、「戦後」という時代について語ることができる。</p> <p>◇ フランス文学入門 フランスの社会や時代背景に関する知識を身に付けている。</p> <p>◇ フランス文学入門 フランス文学の精神を理解している。</p> <p>◇ フランス文学入門 作者が作品の中で主張している事を説明できる。</p> <p>◇ 心理学 自らの心身の健康について理解し、食生活の消化吸収や代謝の概要をマネジメントできる。</p> <p>◇ 心理学 他者との関わりの中で自己理解を深め、協調することの意味を説明できる。</p> <p>◇ 心理学 人間の一般性と個性を理解し、心の機能を広い角度から表現できる。</p> <p>◇ 基礎実習Ⅰ 栄養素や機能性成分の働きを理解し、説明できる。</p> <p>◇ 基礎実習Ⅱ 栄養素や機能性成分の働きを理解し、説明できる。</p> <p>◇ 基礎実習Ⅲ 栄養素や機能性成分の働きを理解し、説明できる。</p>	<p>同時開講(1区分1/区分3)</p> <p>総合人間科目 デザイン・アート ファッション キャリア</p> <p>教員優先</p>							

1年後期





令和3年度入学生対象 ことば学専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1:知識・技術・理解 豊かな人間性と共生の精神	保育・教育の基礎理解	子ども理解	保育・教育の実践力	保育・教育の職務理解	区分2:汎用的技能 人生を切り開く力	企画力・観察力・実行力	区分3:態度・志向性 主体的に学ぶ力	探究心と自己研鑽力	区分4:統合的な学習経験と創造的思考力 社会のために尽くす力	ことばの未来を創造する力	同時開講科目群	成果	
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。	保育や教育の対象について、多角的に理解している。	保育・教育の実践力を身に付けている。	保育者の職務を多面的に理解している。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	実践的な場になって、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支えるための思考力と対話力を身に付けている。	(各開講期で1科目を選択)	DP	
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○螺旋構造の学び(学び、深め、自分のものにするという過程)を支援する教育課程を構成し、保育者モデルとして示される「反省的実践化」を養成する。 ○次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援できる保育者として、「子どもの最善の利益」を第一に考えることのできる価値観を養う。 ○対人援助の現場である保育の現場で直接活かせる技術力を養う。					●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○子どもや保護者と直接関わる機会を積極的に取り入れた科目を設置し、コミュニケーション・スキルやマナーを養う。 ○子どもや保護者と直接関わる際に発生する問題に対し、適切に対応できる力を養う。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して自らの学び方を見直す機会を提供し、生涯を通して学びに向き合う力を高める。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養う。	●新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最善解を導く力を身に付けさせる。 ●地域志向科目を通して地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合い、活動する力を養う。	○筋道を立てて考える力、根拠に基づき判断する力を習得させる。 ○ことばの学びを皆で分かち合うことで、多様なものの見方を養う。		CP	
2年後期	<p>講義2単位(中級)</p> <p>●人間学 人間の生き方に関する多様な考え方を学習し、批判的に理解している。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>●人間学 人間の幸福に関して自分自身の頭で考える方法と習慣を持ち、自分自身の考えを説得的に表現できる。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 人間関係の発達及び人間関係の重要性、環境の重要性について理解している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 幼児を取り巻く人間関係をめぐる現代的課題について理解し、自分なりの考えを説明できる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 領域「人間関係」の保育内容(ねらい、内容等)及び保育者の役割について理解している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 領域「人間関係」の保育内容(ねらい、内容等)及び保育者の役割について理解している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 領域「人間関係」の保育内容(ねらい、内容等)及び保育者の役割について理解している。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 幼児を取り巻く人間関係をめぐる現代的課題について理解し、自分なりの考えを説明できる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 領域「人間関係」の保育内容(ねらい、内容等)及び保育者の役割について理解している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>子どもと人間関係 領域「人間関係」の保育内容(ねらい、内容等)及び保育者の役割について理解している。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>保育内容(表現)の指導法Ⅰ(工作による表現) 保育者・教育者としての造形表現力を深め、造形表現活動の援助に必要な指導力と知識が身につけている。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>ピアノ表現法 保育の場で使用される種々の子どもの歌に取り組み、ピアノ経験に応じたレパートリーを持っている。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>ピアノ表現法 保育の場の音楽活動を想定し、コード伴奏を生かした伴奏形を工夫し、柔軟なピアノ演奏ができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>ピアノ表現法 子どもの動きに合わせた伴奏を工夫し、自分なりのアレンジを加えて即興で演奏できる。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>ライフデザイン 自分のキャリアの方向性を考え、説明することができる。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>ライフデザイン 社会や環境の変化と自分との関係を交えて考察し、生き方を論じることができる。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>保育内容(表現)の指導法Ⅰ(工作による表現) 材料の研究や技術指導の向上を図り、保育や幼児教育の現場で活かす多様な心情や表現方法を習得している。</p> <p>演習1単位(中級)</p> <p>ライフデザイン 社会的役割を果たすために継続して学ぶ姿勢が身に付いており、そのプランを説明することができる。</p>	<p>演習1単位(中級)</p> <p>ライフデザイン 社会的役割を果たすために継続して学ぶ姿勢が身に付いており、そのプランを説明することができる。</p> <p>実習1単位(中級)</p> <p>●体育実技 健康の保持増進のために積極的に身体活動を行うことができる。</p> <p>実習1単位(中級)</p> <p>●体育実技 日常生活でのスポーツの実践化を図ることができる。</p> <p>実習1単位(中級)</p> <p>●体育実技 生涯スポーツを継続する姿勢と態度を身に付けている。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>★体育理論 今日の健康問題について理解している。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>★体育理論 運動と健康に関する科学的な知識を身に付け、説明することができる。</p> <p>講義1単位(中級)</p> <p>★体育理論 将来の健康生活の設計に役立つ実践的能力を身に付け、説明することができる。</p> <p>演習1-5単位(不定)</p> <p>◇ラーニングスキルズ これまでの学修で得られた評価を生かして、主体的に学ぶ姿勢を身に付けている。</p> <p>演習1-5単位(不定)</p> <p>◇ラーニングスキルズ 自らの客観的に評価し、継続的に工夫・改善に取り組むことができる。</p>	<p>講義2単位(中級)</p> <p>●人間学 他者と自己の存在価値と、社会貢献の意義について理解している。</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★文章表現演習 伝わる文章の組み立て方や書き方のポイントを理解し、実践できる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★文章表現演習 オフィスで働く職業人に求められる基礎技能を身に付け、実践できる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けることができる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★日本語コミュニケーション演習 金融商品の取り扱いに関する法令・諸規則についての基礎知識を身に付けている。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★日本語コミュニケーション演習 ことばを「音」として捉え、工夫して発声・発音できる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★日本語コミュニケーション演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けすることができる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱ううえに必要なコンプライアンスに関する基本的かつ重要な事項を理解している。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱う業務内容についての基礎知識を身に付けている。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱ううえに必要なコンプライアンスに関する基本的かつ重要な事項を理解している。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱う業務内容についての基礎知識を身に付けている。(仮)</p>	<p>総合人間科目</p> <p>ことばの探求</p> <p>ことばの心と体の健康</p> <p>ことばと環境</p> <p>ことばと文化</p> <p>ことばと表現</p> <p>ことばの教育</p> <p>保育・教育実習</p>	<p>演習1単位(初級)</p> <p>★文章表現演習 伝わる文章の組み立て方や書き方のポイントを理解し、実践できる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★文章表現演習 オフィスで働く職業人に求められる基礎技能を身に付け、実践できる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★文章表現演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けることができる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★日本語コミュニケーション演習 金融商品の取り扱いに関する法令・諸規則についての基礎知識を身に付けている。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★日本語コミュニケーション演習 ことばを「音」として捉え、工夫して発声・発音できる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★日本語コミュニケーション演習 相手や状況に合わせて、ことばや言い回しを効果的に使い分けすることができる。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱ううえに必要なコンプライアンスに関する基本的かつ重要な事項を理解している。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱う業務内容についての基礎知識を身に付けている。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱ううえに必要なコンプライアンスに関する基本的かつ重要な事項を理解している。(仮)</p> <p>演習1単位(初級)</p> <p>★証券実務演習 金融商品を取り扱う業務内容についての基礎知識を身に付けている。(仮)</p>	<p>2年後期</p>			
同時開講(↑区分2/区分3↓)														
現代人間科学	<p>講義2単位(中級)</p> <p>子ども文学 児童文学の代表的な作品の鑑賞を通して、その背景と役割を考察することができる。</p> <p>講義2単位(中級)</p> <p>子ども文学 児童文学の受容のされ方を理解している。</p>	<p>講義2単位(中級)</p> <p>幼児理解と教育相談 幼児理解の理論や方法を理解するとともに、具体的な子ども達の問題について教育相談と結びつけて説明することができる。</p>	<p>講義2単位(中級)</p> <p>幼児理解と教育相談 教育相談に必要な基礎的知識やカウンセリングの理論・方法を理解するとともに、カウンセリングマインドを習得している。</p>	<p>講義2単位(中級)</p> <p>幼児理解と教育相談 実際の支援に向け、組織的な取り組みや連携の必要性を理解するとともに相談の進め方を具体的に計画することができる。</p>										

令和3年度入学生対象 ことば学専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1:知識・技術・理解 豊かな人間性と共生の精神	保育・教育の基礎理解	子ども理解	保育・教育の実践力	保育・教育の職務理解	区分2:汎用的技能 人生を切り開く力	企画力・観察力・実行力	区分3:態度・志向性 主体的に学ぶ力	探究心と自己研鑽力	区分4:統合的な学習経験と創造的思考力 社会のために尽くす力	ことばの未来を創造する力	同時開講科目群	成果		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。	保育や教育の対象について、多角的に理解している。	保育・教育の実践力を身に付けている。	保育者の職務を多面的に理解している。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	実践的な場において、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	広く社会や時代の変化に目を向け、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支えるための思考力と対話力を身に付けている。	(各開講期で1科目を選択)	DP		
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○螺旋構造の学び(学び、深め、自分のものにするという過程)を支援する教育課程を構成し、保育者モデルとして示される「反省の実践化」を養成する。 ○次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援できる保育者として、「子どもの最善の利益」を第一に考えることのできる価値観を養う。 ○対人援助の現場である保育の現場で直接活かせる技術力を養う。					●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○子どもや保護者と直接関わる機会を積極的に取り入れた科目を設置し、コミュニケーション・スキルやマナーを養う。 ○子どもや保護者と直接関わる際に発生する問題に対して、適切に対応できる力を養う。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年度教育等を実施して自らの学び方を見直す機会を提供し、生涯を通して学びに向き合う力を高める。 ●自らを確し心身の健康を向上・維持させる力を養う。	●新たに出会う課題について、それまでの学習経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最善解を導く力を身に付けさせる。 ●地域志向科目を通して地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合い、活動する力を養う。	○筋道を立てて考える力、根拠に基づき判断する力を習得させる。 ○ことばの学びを皆で分かち合うことで、多面的なものを見方を養う。		CP		
2年前期	<p>演習1単位(中級) ◇英会話Ⅱ 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位(中級) ◇英会話Ⅱ 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。</p> <p>演習1単位(中級) ◇英会話Ⅱ 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。</p>	<p>演習1単位(中級) 社会的養護Ⅱ 社会的養護の基礎的な内容と施設養護及び家庭養護の実態について理解し論考できる。</p> <p>演習1単位(中級) 社会的養護Ⅱ 社会的養護における計画・記録・自己評価の実態及びソーシャルワークの方法・技術について理解し論考できる。</p> <p>演習1単位(中級) 社会的養護Ⅱ 社会的養護における児童虐待防止と家庭支援について論考できる。</p>		<p>演習1単位(中級) ピアノ実践法 実音響や収録試験のための課題曲や童謡などをコード奏法も活用し、ピアノ経験に応じた柔軟な演奏ができる。</p> <p>演習1単位(中級) ピアノ実践法 修得したコード奏法を活用し、子どもの歌の曲想に合わせた伴奏を工夫して演奏できる。</p> <p>演習1単位(中級) ピアノ実践法 保育の場の音楽活動を想定し、子どもの声や動きを生かしたピアノ伴奏ができる。</p>	<p>実習2単位(実践) 保育実習Ⅱ(保育所) 保育士の多様な業務内容や役割を理解して、説明できる。</p>	<p>演習1単位(中級) ◎キャリアデザインⅡ 職業人としての自分のあり方を考え、説明することができる。</p>	<p>実習2単位(実践) 保育実習Ⅱ(保育所) 周囲の事例から学ぶことができ、計画に基づく保育が展開できる。</p>	<p>演習1単位(中級) ◎キャリアデザインⅡ 周囲の事例から学ぶことができ、自らの学修意欲の高め方を理解している。</p>	<p>演習2単位(上級) ことば学研究○ 自分たちで具体的な研究テーマを決め、研究目的と方法について明確に説明することができる。</p>	<p>演習2単位(上級) ことば学研究○ 研究テーマをめぐって調査・研究を行い、論文等としてまとめていく力が身に付いている。</p>	<p>実習1単位(実践) ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。</p> <p>実習1単位(実践) ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題を解決するための進路を見だし、具体的な解決方法を説明することができる。</p> <p>実習1単位(実践) ◇かごしまの未来プロジェクト 地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。</p>	<p>演習2単位(上級) ことば学研究○ 論文等でまとめた研究成果を公表発表する力が身に付いている。</p>	<p>同時開講(区分4)</p>	2年前期	
		<p>講義2単位(中級) 保育・教育課程概論 教育課程・保育の計画の意義を理解している。</p> <p>講義2単位(中級) 保育・教育課程概論 教育課程・保育の計画と幼稚園教育要領・保育所保育指針との関係、教育評価の意義、指導計画との関連性について理解している。</p> <p>講義2単位(中級) 保育・教育課程概論 カリキュラム・マネジメントの意味や意義を理解している。</p>	<p>演習1単位(中級) 保育内容(書架)の指導法(絵本の読み聞かせ) 乳児や幼児の発達過程における絵本の役割と意義について適切な言葉で説明できる。</p> <p>演習1単位(中級) 保育内容(書架)の指導法(絵本の読み聞かせ) 絵本の種類や絵本の構造等を踏まえ、対象やねらいに合わせて適切な題材の絵本を選定できる。</p> <p>演習1単位(中級) 保育内容(書架)の指導法(絵本の読み聞かせ) 具体的な保育場面に応じて、絵本やその他の児童文化財を活用できる。</p>	<p>演習1単位(中級) からだを動かすあそび 自然発生的な自己表現が発育に伴い、単純なルールを伴う社会性を帯びた遊びへと発展することを理解できる。</p> <p>実習2単位(実践) 保育実習Ⅲ(施設) 児童福祉施設等(保育所外)の役割や機能について実践を通して理解する。</p>	<p>演習1単位(中級) ◎キャリアデザインⅡ 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアにどう活かすかについて考察し、論じることができる。</p>	<p>実習2単位(実践) 保育実習Ⅲ(施設) 家庭と地域の生活実態に就いて、児童家庭福祉及び社会的養護に対する理解をもとに、保護者支援、家庭支援のための知識、技術、判断力を習得する。</p>	<p>演習1単位(中級) ◇キャリアデザインⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。(仮)</p>	<p>演習1単位(上級) 保育実習指導Ⅱ(保育所) 子ども理解に基づく指導案作成の方法を理解して、具体的な保育場面の指導案が作成できる。</p> <p>演習1単位(上級) 保育実習指導Ⅱ(保育所) 保育実習Ⅱの意義・目的を理解して、必要手続きや準備を確実に行うことができる。</p> <p>演習1単位(上級) 保育実習指導Ⅱ(施設) 保育実習Ⅰ(施設)での反省を踏まえ、保育実習の意義と目的を理解し、実習における自己目標を明確にすることができる。</p> <p>演習1単位(上級) 保育実習指導Ⅲ(施設) 保育士の専門性と職業倫理を踏まえ、自身の保育観を明確にするとともに、自身の観察、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について理解している。</p> <p>演習1単位(上級) 保育実習指導Ⅲ(施設) 事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行ない、今後の課題や目標を明確にすることができる。</p> <p>演習1単位(上級) 幼稚園教育実習指導Ⅱ 実習の意義やねらいを理解し、実習に必要な手続きを行うことができる。</p> <p>演習1単位(上級) 幼稚園教育実習指導Ⅱ 実習の進め方・留意事項・指導案や記録の書き方等を理解した上で、課題をもって実習に臨むことができる。</p> <p>演習1単位(上級) 幼稚園教育実習指導Ⅱ 事後指導を通して自分の課題を明確にし、幼稚園教諭としての資質・能力を高めるため具体的な方策について考え、説明できる。</p>	<p>講義1単位(初級) ★倫理学 現代の倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★倫理学 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★倫理学 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献する意味を説明することができる。</p>	<p>講義1単位(初級) ★食の安全と健康 鹿児島における食の安全対策の現状を理解している。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★食の安全と健康 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★食の安全と健康 個人レベルで実施可能な衛生対策の基本を理解し、留意点を説明できる。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★社会政策概論 労働政策に関する基礎知識を理解している。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★社会政策概論 社会保険に関する基礎知識を理解している。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★社会政策概論 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べる。(仮)</p>	<p>講義1単位(初級) ★生活環境論 食糧問題、水質汚染などの環境破壊、人口増加と貧困、地球温暖化などの社会問題について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★生活環境論 社会問題の解決する新しい価値観や方策について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べる。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。</p>	<p>講義1単位(初級) ★食の安全と健康 食糧問題、水質汚染などの環境破壊、人口増加と貧困、地球温暖化などの社会問題について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★生活環境論 社会問題の解決する新しい価値観や方策について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★生活環境論 社会問題の解決を阻む利害や思想の対立について理解して、解決への取り組みについて意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★時事問題研究 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べる。(仮)</p> <p>講義1単位(初級) ★時事問題研究 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。</p> <p>講義1単位(初級) ★時事問題研究 時事問題に対する自分の課題を見つけ、自分の意見を文章にまとめることができる。</p>	<p>総合人間科目</p> <p>ことばの探求</p> <p>ことばの心と体の健康</p> <p>ことばと環境</p> <p>ことばと文化</p> <p>ことばと表現</p> <p>ことばの教育</p> <p>保育・教育実習</p>	同時開講科目	



令和3年度入学生対象 子育て専攻 カリキュラムツリー

学修成果	区分1:知識・技術・理解 豊かな人間性と共生の精神	保育・教育の基礎理解	子ども理解	保育・教育の実践力	保育・教育の職務理解	区分2:汎用的技能 人生を切り開く力	企画力・観察力・実行力	区分3:態度・志向性 主体的に学ぶ力	探究心と自己研鑽力	区分4:統合的な学習経験と創造的思考力 社会のために尽くす力	子どもの未来を創造する力	同時開講科目群	成果
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	保育・教育の基礎となる理論や考え方を理解している。	保育や教育の対象について、多角的に理解している。	保育・教育の実践力を身に付けている。	保育者の職務を多面的に理解している。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	実践的な場になって、子どもをよく観察して、提供すべき手立てを企画し実行する力を身に付けている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	広く社会や時代の変化に目を向けて、子ども理解を深め、保育者の課題をつねに探究し努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	保育者として次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支えるための思考力と対話力を身に付けている。	(各開講期で1科目を選択)	DP
CP	●豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な調和のとれた教養教育を実施する。 ●「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ●「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○螺旋構造の学び(学び、深め、自分のものにするという過程)を支援する教育課程を構成し、保育者モデルとして示される「反省の実践化」を養成する。 ○次世代を担う子ども達の健やかな育ちを支援できる保育者として、「子どもの最善の利益」を第一に考えることのできる価値観を養う。 ○対人援助の現場である保育の現場で直接活かせる技術力を養う。					●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○子どもや保護者と直接関わる機会を積極的に取り入れた科目を設置し、コミュニケーション・スキルやマナーを養う。 ○子どもや保護者と直接関わる際に発生する問題に対し、適切に対応できる力を養う。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して自らの学び方を見直す機会を提供し、生涯を通して学びに向き合う力を高める。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養う。	○保育者としての課題を探究し続ける自己学習力と論理的思考能力を養う。 ○保育者の責務を自覚し、真摯に学び続けようとする姿勢を涵養する。 ●地域志向科目を通して地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合い、活動する力を養う。	○筋道を立てて考える力、根拠に基づき判断する力を習得させる。 ○子ども学の学びを皆で分かち合うことで、多面的なものを見方を養う。		CP
1年前期	<p>講義2単位(初級) ●キリスト教概論 真実の愛と利己的な愛の違いを理解し、説明できる。</p> <p>講義2単位(初級) ●キリスト教概論 すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教的人間観を説明できる。</p> <p>講義2単位(初級) ●キリスト教概論 本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。</p>	<p>講義2単位(初級) 社会福祉 ○ 現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解し論議できる。</p> <p>講義2単位(初級) 社会福祉 ○ 社会福祉の制度や実施体系と相談援助及び利用者保護に関わる仕組みについて理解し論議できる。</p> <p>講義2単位(初級) 社会的養護 I 社会的養護の基本原理や実施体系を理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 社会的養護 I 社会的養護を必要とする子どもへの支援について、基本原理や実施体系と結びつけて説明できる。</p> <p>講義2単位(初級) 保育原理 ○ 保育の意義・目的、関連する法令や制度について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 保育原理 ○ 保育の基本や歴史の変遷について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 乳児の保育 I 3歳未満児の生活の流れや保育の内容について説明できる。</p> <p>演習1単位(初級) 子どもと表現(造形) ○ 色や形の造形表現を通して表現力を高め、色々なもの美しさなどに対する豊かな感性を持っている。</p> <p>演習1単位(初級) 子どもと表現(造形) ○ 自らが描くことの楽しさを知り、感じたことや考えたことを表現して楽しむことができる。</p> <p>演習1単位(中級) 子どもと表現(音楽) ○ 幼児期における音楽活動は、子どもの感性や表現を育むために必要なものであることを説明できる。</p> <p>演習1単位(中級) 子どもと表現(音楽) ○ 歌うことははじめ音楽表現の楽しみを知り、子どもの遊びを展開する歌やうた遊びを実践できる。</p>	<p>講義2単位(初級) 子どもの保護 ○ 子どもの健康に関する現状と課題及び地域における保健活動について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 子どもの保護 ○ 子どもの身体的な発育・発達を理解し、心身の健康状態とその把握の方法について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 子どもの保護 ○ 子どもに多い疾病とその予防及び適切な対処法について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 社会的養護 I 基本的人権および子ども固有の権利や、それらが保障されない状況にある子どもの現状を理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 保育の心理学 ○ 保育の実践に関わる心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 保育の心理学 ○ 乳児期の学びの過程や特性について理解し、保育における人との相互的関わりや体験・環境の意義について説明することができる。</p>	<p>演習1単位(初級) 保育内容(表現)指導法Ⅱ(リズムあそび) ○ 子どもの手本となる大きく明確な動きを笑顔で行い、しっかりと指示が伝わる声で指導できる。</p> <p>演習1単位(初級) 保育内容(表現)指導法Ⅲ(ピアノ表現Ⅰ) ○ 保育の場で使用される楽譜を読み取るために必要な基礎知識を学習し、コードネームを用いた簡単な伴奏ができる。</p> <p>演習1単位(初級) 保育内容(表現)指導法Ⅲ(ピアノ表現Ⅰ) ○ コード付けの基礎を理解し、子どもの歌や簡単な伴奏に活用できる。</p> <p>演習1単位(初級) 保育内容(表現)指導法Ⅲ(ピアノ表現Ⅰ) ○ 子どもの日常や表現に寄り添った演奏や子どもの歌の弾き歌いができる。</p> <p>講義2単位(初級) 保育者論 ○ 保育者の役割や職務、倫理について理解している。</p> <p>講義2単位(初級) 保育者論 ○ 保育者の専門性、保育の現状について理解するとともに、これから求められる保育者の役割を考え、説明できる。</p> <p>講義2単位(初級) 保育者論 ○ 保育者の資質向上とキャリア形成について理解している。</p> <p>演習1単位(初級) 子ども学フィールドワークⅢ 練習計画に合わせて練習に参加し、自分のパートを演奏することができる。</p> <p>演習1単位(導入) ビジネス文書演習 ○ インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信することができる。</p> <p>演習1単位(導入) ビジネス文書演習 ○ 文書作成ソフトの基本操作が身に付いていて、定められたルールに準拠した文書が作成できる。</p> <p>演習1単位(導入) ビジネス文書演習 ○ 表計算ソフトの基本操作が身に付いていて、基本的な集計やデータの資格ができる。</p>	<p>講義2単位(初級) 社会福祉 ○ 福祉専門職である保育士の視点で社会福祉のあり方を論議できる。</p> <p>演習1単位(導入) ●キャリアガイダンス 複数の視点から自己を分析し、評価することができる。</p> <p>演習1単位(導入) ●キャリアガイダンス 複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。</p> <p>演習1単位(導入) ●アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。</p> <p>演習1単位(導入) ●アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機器等を使うルールを理解し遵守できる。</p> <p>演習1単位(導入) ●アカデミックリテラシー 学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。</p> <p>演習2単位(初級) 子ども学フィールドワークⅠ ○ 「企画・運営・反省」の流れが理解でき、子どもやその親と直接関わったり、適切に対応したりすることができる。</p> <p>演習2単位(初級) 子ども学フィールドワークⅠ ○ 子どもの実態に合わせて純心こども講座の内容を企画し、その内容を実現することができる。</p> <p>演習1単位(初級) 子ども学フィールドワークⅡ ○ 観察や触れ合いの中で、子どもについて精密に記録することができる。</p> <p>演習1単位(初級) 子ども学フィールドワークⅢ 演奏や舞台発表について意見を述べたり、工夫して取り組んだりすることができる。</p> <p>演習1単位(初級) 子ども学フィールドワークⅢ 他者と協働しながらこどもバンドの発表の機会に参加する。</p>	<p>演習1単位(導入) ●キャリアガイダンス 自標と現状のギャップを把握し、本学における短期及び中長期の課題を設定することができる。</p> <p>演習1単位(導入) ●アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。</p> <p>演習1単位(導入) ●アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機器等を使うルールを理解し遵守できる。</p> <p>演習1単位(導入) ●アカデミックリテラシー 学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。</p>	<p>演習2単位(初級) 子ども学フィールドワークⅠ ○ 「企画・運営・反省」の流れが理解でき、子どもやその親と直接関わったり、適切に対応したりすることができる。</p> <p>演習2単位(初級) 子ども学フィールドワークⅠ ○ 子どもの実態に合わせて純心こども講座の内容を企画し、その内容を実現することができる。</p> <p>演習1単位(初級) 子ども学フィールドワークⅡ ○ 子どもを取り巻く人間関係や社会環境を理解し、課題を述べることができる。</p>	<p>講義2単位(初級) ◇かこしま学Ⅰ 鹿児島自然・歴史・文化・地理等の基本的な知識を身に付け、その特徴を説明することができる。</p> <p>講義2単位(初級) ◇かこしま学Ⅰ 鹿児島と日本ひいては世界との関わりやの展望を述べることができる。</p> <p>講義2単位(初級) ◇かこしま学Ⅰ 地域社会と自分自身の人生との関わりについて考え、地域貢献活動の重要性を説明することができる。</p>	<p>同時開講(区分2)</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(国語1) 社会通念としての文章のあり方を理解している。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(国語1) 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(数学1) 数学における基本的な概念や原理、法則を体系的に理解している。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(数学1) 数学に対する基礎的・基本的な知識や技能及びそれらを活用する能力を身に付け柔軟に活用する態度を身に付けている。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(数学1) 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(英語1) 教養として十分な文法項目を理解し、初歩的な日常会話で活用することができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(英語1) 基本的な英単語・熟語の意味および使い方を身に付け、初歩的な自己表現ができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(英語1) 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(社会) 現代社会の諸問題について主体的に学び考えることができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(社会) 日本および世界の歴史的背景をみるとともに、社会情勢について理解し、自分の考えを述べることができる。</p> <p>講義1単位*(導入) ★教養講座(社会) 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見だし、学びの中で生かすことができる。</p>	<p>同時開講(区分2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(国語2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(国語2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(数学2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(数学2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(英語2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(英語2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(英語2)</p> <p>講義1単位*(初級) ★教養講座(社会)</p>	<p>1年前期</p>		

総合人間科目

子どもの探求

子どもの心と体の健康

子どもと環境

子どもと文化

子どもと表現

子どもの教育

保育・教育実習

同時開講科目



学修成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群 (各開講期で1科目を選択)	成果 D P C P
	豊かな人間性と共生の精神	基礎知識	専門知識・技術と理解	栄養士業務の実践力	人生を切り開く力	情報を収集、整理して伝える力	主体的に学ぶ力	協働する姿勢	学び続ける力	社会のために尽くす力	食を通して社会に尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	○栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。	○栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。	○食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。	(各開講期で1科目を選択)	2 年 前 期
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識のたれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマンズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○専門教育科目群（社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営、その他）を配置して、栄養士への理解を深め専門知識と技術を修得する。 ○郷土の食材や料理への理解を深め、関連する専門知識と技術を修得する。 ○学外実習を配置して、社会人としての資質を養成し栄養士への理解を深める。	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識のたれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマンズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○実験・実習・演習科目を配置して、実践的な思考力・判断力・表現力を養う。 ○コンピュータ等を活用した演習を配置して、栄養士業務などの実社会で求められる情報活用能力を高めるとともに、情報モラルの育成を図る。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年次教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○多様な専門教育科目を通じて、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。	●新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○現代社会の食に関する様々な課題について取り上げ、理解を深めるとともに課題解決に向けた専門性を修得する。			
2 年 前 期	<p>演習1単位（中級） <b>英会話Ⅱ</b> 社会生活に必要な語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位（中級） <b>英会話Ⅱ</b> 在籍する専攻・コースについて、簡単な紹介をすることができる。</p> <p>演習1単位（中級） <b>英会話Ⅱ</b> 社会生活での情報・説明を聞きとり、理解することができる。</p> <p>演習1単位（中級） <b>韓国語会話Ⅱ</b> 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位（中級） <b>韓国語会話Ⅱ</b> 定型表現を用いて、様々な場面での簡単な日常会話ができる。</p> <p>演習1単位（中級） <b>韓国語会話Ⅱ</b> 短い文を読み、何について述べられたものかをつかむことができる。</p> <p>演習1単位（中級） <b>中国語会話Ⅱ</b> 日常会話に必要な一定の語彙力を身に付けている。</p> <p>演習1単位（中級） <b>中国語会話Ⅱ</b> 常用語による短文の日本語訳・中国語訳ができる。</p> <p>演習1単位（中級） <b>中国語会話Ⅱ</b> 平易な中国語を聞き、話すことができる。</p>	同時開講	<p>講義1単位（中級） ◆<b>健康管理概論</b> 健康とは何か？について正しく理解し、説明できる。</p> <p>講義1単位（中級） ◆<b>健康管理概論</b> 健康に関する様々な情報を適切に取扱選択し、問題点を指摘できる。</p> <p>講義1単位（中級） ◆<b>健康管理概論</b> 健康の保持増進のための方策を理解・実践し、適切にアドバイスできる。</p> <p>講義2単位（中級） ◆<b>食品学各論</b> 食品成分表の記載食品や成分について説明できる。</p> <p>講義2単位（中級） ◆<b>食品学各論</b> 食品の分類、種類や旬などの特性について説明できる。</p> <p>講義2単位（中級） ◆<b>食品学各論</b> 対象物に応じた微生物実験の操作ができ、食品添加物の定性または定量実験ができる。</p> <p>講義1単位（中級） ◆<b>公衆衛生学Ⅱ</b> 個人の健康と地域との関わりを理解し公衆衛生活動における保健行政の役割を説明できる。</p> <p>講義1単位（中級） ◆<b>公衆衛生学Ⅱ</b> 主な疾病のリスク要因について説明できる。</p> <p>講義1単位（中級） ◆<b>公衆衛生学Ⅱ</b> 公衆衛生の各保健活動の意義、現状、課題および各活動の中での栄養士としての役割について説明できる。</p> <p>講義2単位（中級） ◆<b>生化学</b> 三大栄養素の構造、代謝および機能を理解し、質問に解答できる。</p> <p>講義2単位（中級） ◆<b>生化学</b> ビタミン・ミネラルの代謝および機能を理解し、質問に解答できる。</p> <p>講義2単位（中級） ◆<b>生化学</b> 生体内の調節機構および情報伝達の種類や機序を理解し、質問に解答できる。</p>	<p>実習1単位（上級） ◆<b>臨床栄養学実習</b> 患者の身体状況や栄養状態、疾病に対応した食事療法を学び、献立作成し調理できる。</p> <p>実習2単位（実践） ◆<b>給食管理実習Ⅱ（校外）</b> 実習施設の目的に沿った栄養管理・献立作成ができる。</p> <p>実習2単位（実践） ◆<b>給食管理実習Ⅱ（校外）</b> 実習施設の給食提供に関わるサービスの流れ（給食管理）を理解し、適切な判断および行動ができる。</p> <p>実習2単位（実践） ◆<b>給食管理実習Ⅰ（校内）</b> 給食管理を学生が主体的に進めることにより、大量調理の方法・技術を習得し、実践できる。</p> <p>実習2単位（中級） ◆<b>応用調理学実習Ⅰ</b> 保育所や高齢者福祉施設等での給食へつながる献立作成や調理ができる。</p> <p>実習1単位（中級） ◆<b>食品衛生学実験</b> 実験結果に基づいて、食品の衛生性や安全性について考察してレポートを作成することができる。</p> <p>演習1単位（中級） ◆<b>栄養情報処理Ⅱ</b> アプリケーションソフトを用途に応じて選択・活用し、統計処理や栄養指導媒体の作成を効率的に行うことができる。</p> <p>演習1単位（中級） ◆<b>栄養情報処理Ⅱ</b> 栄養管理ソフトを活用し、給食管理を効率的に実施することができる。</p>	<p>演習1単位（中級） ●<b>キャリアデザインⅡ</b> 職業人としての自分のあり方を考え、説明することができる。</p> <p>演習1単位（中級） ●<b>キャリアデザインⅡ</b> 本学で学ぶ知識・技能・態度を自分のキャリアとして活かすかについて考察し、論じることができる。</p> <p>演習1単位（中級） キャリアスキルズⅡ 自らのキャリアプランに応じた学修計画をまとめることができる。 (仮)</p> <p>演習1単位（中級） キャリアスキルズⅡ 小論文の基本的な書き方を身に付け、適切な表現・用法に気を配って文章を書くことができる。 (仮)</p> <p>演習1単位（中級） キャリアスキルズⅡ テーマに沿った自らの主張や意見を論理的に説得力のある文章に表現することができる。 (仮)</p> <p>実習2単位（実践） ◆<b>給食管理実習Ⅰ（校内）</b> 栄養管理ソフトや文書作成ソフトを活用し、栄養管理や事務管理を効率的に実施できる。</p> <p>実習1単位（中級） ◆<b>食品衛生学実験</b> 実験結果に基づいて、食品の衛生性や安全性について考察してレポートを作成することができる。</p>	<p>演習1単位（中級） ●<b>キャリアデザインⅠ</b> 問題の事例から学ぶことができ、自らの学修意欲の高め方を理解している。</p> <p>実習1単位（上級） ◆<b>臨床栄養学実習</b> 保健機能食品や特別用途食品の特性を理解したうえで食事と併用し、協力しあって献立を作成し調理し、その特性を説明できる。</p> <p>実習1単位（上級） ◆<b>臨床栄養学実習</b> 一般食から各治癒食へ栄養素の増減・調理形態・調味など制約を考慮して、協力して展開献立を考え調理し、その工夫を説明できる。</p> <p>実習2単位（実践） ◆<b>給食管理実習Ⅰ（校内）</b> チームで作業することで、人と共働して役割遂行ができる。</p> <p>実習2単位（中級） ◆<b>応用調理学実習Ⅰ</b> 阪市の基礎調理の技術や調理理論を応用して調理ができる。</p>	<p>実習1単位（実践） <b>かごしまの未来プロジェクト</b> 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。</p> <p>実習1単位（実践） <b>かごしまの未来プロジェクト</b> 地域社会における特定の課題の現状と課題を調査・分析し、その所在を説明することができる。</p> <p>実習1単位（実践） <b>かごしまの未来プロジェクト</b> 地域社会における特定の課題の解決方法を実行する活動に従事し、具体的な成果を発表することができる。</p> <p>実習2単位（中級） <b>応用調理学実習Ⅰ</b> 鹿児島県の郷土料理を食育や給食献立に取り入れることができる。</p>	<p>演習1単位（中級） <b>給食管理実習事前指導</b> 給食管理実習Ⅱ（校外実習）の目的に沿った献立作成や栄養指導ができる。</p> <p>実習1単位（実践） ◆<b>給食管理実習Ⅱ（校外）</b> 実習での気づき（問題発見）を問題解決へつなぐことができる。</p>	<p>講義2単位（初級） ★<b>日本国憲法</b> 憲法の最高法規である憲法についての意義を理解し説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ★<b>日本国憲法</b> 日本国憲法に規定されている人権と統治機構の基礎を理解し説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ★<b>日本国憲法</b> 身近な問題を憲法問題として捉え、論議できる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>食の安全と健康</b> 食中毒や食品による代表的な感染症の特徴と予防法を理解している。 (仮)</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>食の安全と健康</b> 個人レベルで実施可能な衛生対策の基本を理解し、留意点を説明できる。 (仮)</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>社会政策概論</b> 労働政策に関する基礎知識を理解している。 (仮)</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>社会政策概論</b> 社会保険に関する基礎知識を理解している。 (仮)</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>社会政策概論</b> 鹿児島における社会政策の現状と課題について自分の考えを述べることができる。 (仮)</p>	<p>講義1単位（初級） ★<b>倫理学</b> 現代的倫理的諸問題を自分自身に関わる問題として理解し、主体的かつ論理的な意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>倫理学</b> 倫理に関する多様な考え方を理解し、自分自身の価値観・人生観を客観的に反省し、修正する術を説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>倫理学</b> 「善く生きる」ことを実践的に追求し、社会貢献の意味を説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>生活環境論</b> 食糧問題、水質汚染などの環境破壊、人口増加と貧困、地球温暖化などの社会問題について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>生活環境論</b> 社会問題を解決する新しい価値観や方策について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>生活環境論</b> 社会問題を解決する新しい価値観や方策について理解して、説明することができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>時事問題研究</b> 時事問題を理解でき、口頭で自分の意見を述べることができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>時事問題研究</b> 時事問題を自分たちの問題として認識し、深く考え、ディスカッション等で提案ができる。</p> <p>講義1単位（初級） ★<b>時事問題研究</b> 時事問題に対する自分の課題を見つけて、自分の意見を文章にまとめることができる。</p>			

2年前期

同時開講科目

- 総合人間科目
- 社会生活と健康
- 人体の構造と機能
- 食品と衛生
- 栄養と健康
- 栄養の指導
- 給食の運営
- その他

学修成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群 (各開講期で1科目を選択)	成果 D P C P
	豊かな人間性と共生の精神	基礎知識	専門知識・技術と理解	栄養士業務の実践力	人生を切り開く力	情報を収集、整理して伝える力	主体的に学ぶ力	協働する姿勢	学び続ける力	社会のために尽くす力	食を通じて社会に尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	○栄養士の専門性を修得するために必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。	○栄養士の専門性に必要幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。	○食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。	(各開講期で1科目を選択)	
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識のたれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマンズに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本質を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○専門教育科目群（社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営、その他）を配置して、栄養士への理解を深め専門知識と技術を修得する。 ○職士の食材や料理への理解を深め、関連する専門知識と技術を修得する。 ○学外実習を配置して、社会人としての資質を養成し栄養士への理解を深める。			●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○実験・実習・演習科目を配置して、実践的な思考力・判断力・表現力を養う。 ○コンピュータ等を活用した演習を配置して、栄養士業務などの実社会で求められる情報活用能力を高めるとともに、情報モラルの育成を図る。	●高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年度教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○多様な専門教育科目を通じて、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。	●新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○現代社会の食に関する様々な課題について取り上げ、理解を深めるとともに課題解決に向けた専門性を修得する。			
1年後期	<p>※ 英会話 I 演習1単位(初級) 日常生活に必要な基本的な語彙力を身に付けている。</p> <p>※ 英会話 II 演習1単位(初級) 興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。</p> <p>※ 英会話 III 演習1単位(初級) 日常生活での簡単な説明・指示を理解することができる。</p> <p>※ 韓国語会話 I 演習1単位(初級) ハングルを読み、書くことができ、初歩的な文句を理解している。</p> <p>※ 韓国語会話 II 演習1単位(初級) 定型表現を用いて、挨拶や簡単な質問ができ、答えることができる。</p> <p>※ 韓国語会話 III 演習1単位(初級) 自分自身のことについて、身近なことを伝え合うことができる。</p> <p>※ 中国語会話 I 演習1単位(初級) 基礎単語の発音及び単語の意味を理解している。</p> <p>※ 中国語会話 II 演習1単位(初級) 日常生活に関する文句・短文の中国語訳ができる。</p> <p>※ 中国語会話 III 演習1単位(初級) 中国語でショッピングガイドができる。</p>	同時開講	<p>◆ 臨床栄養学概論 講義2単位(中級) 講義で学習する疾患、その病態、それは身体どこに異常が起こっているのか、またその異常はどのように現れるのかを説明できる。</p> <p>◆ 臨床栄養学概論 講義2単位(中級) 疾患を治すための治療のターゲットは何かを説明できる。</p> <p>◆ 臨床栄養学概論 講義2単位(中級) 疾患に対する栄養療法のターゲットは何かを説明できる。</p> <p>◆ 公衆衛生学 I 講義2単位(初級) 公衆衛生の意義、健康の決定要因および公衆衛生における疾病予防手段について説明できる。</p> <p>◆ 公衆衛生学 I 講義2単位(初級) 主な健康指標をもとにわが国の国民衛生の動向について概要を説明できる。</p> <p>◆ 公衆衛生学 I 講義2単位(初級) 疫学研究の意義とそれらの研究方法について説明できる。</p> <p>○◆ 基礎調理学実習 II 実習2単位(中級) 系統的に調理の技術を習得し、小人数の家庭料理から大量調理への応用力を修得している。</p> <p>○◆ 基礎調理学実習 II 実習2単位(中級) 専門的知識と技術を生かして、指示された献立の調理ができる。</p> <p>◆ 生理学 講義2単位(中級) ヒトを構成する器官および器官系の働きが説明できる。特に食物の消化と吸収、味覚、嗅覚については必ず説明できる。</p> <p>◆ 生理学 講義2単位(中級) ヒトの器官の形成や働きに必要な栄養素について説明できる。</p> <p>◆ 生理学 講義2単位(中級) ヒトが健康で暮らせる、老化を遅らせる生活の注意点について説明できる。</p> <p>○◆ 人の体の仕組みと化学 II 講義1単位(初級) 炭素原子の性質について理解でき、これを含む有機化合物の基本的な構造と性質について説明できる。</p> <p>○◆ 人の体の仕組みと化学 II 講義1単位(初級) 食品に含まれる生体物質（糖質、脂質、タンパク質、酵素、ビタミン等）の基本的な構造と性質について説明できる。</p> <p>○◆ 人の体の仕組みと化学 II 講義1単位(初級) 食品に含まれる生体物質の生体内における働きについて説明できる。</p>	<p>○◆ 臨床栄養学実習 実習1単位(中級) 成長期の栄養ケア・栄養プログラムに基づいた献立作成・調理ができる。</p> <p>○◆ 臨床栄養学実習 実習1単位(中級) 成人期の栄養ケア・栄養プログラムに基づいた献立作成・調理ができる。</p> <p>○◆ 臨床栄養学実習 実習1単位(中級) 高齢期の栄養ケア・栄養プログラムに基づいた献立作成・調理ができる。</p> <p>◇ キャリアデザイン I 演習1単位(初級) 自分と社会の関係を考え、説明することができる。</p> <p>◇ キャリアデザイン II 演習1単位(初級) 周囲から与えられた評価等を加味して、自分を客観的に評価し、説明することができる。</p> <p>◇ キャリアスキルズ I 演習1単位(初級) 基本的な用語・知識を理解して、説明することができる。</p> <p>◇ キャリアスキルズ II 演習1単位(初級) 基本的な問題の解決を身に付けて、説明することができる。</p> <p>◇ キャリアスキルズ III 演習1単位(初級) 発展的な問題に粘り強く取り組むことができ、解答を導くことができる。</p> <p>◆ 給食管理 講義2単位(初級) 給食管理に必要な食事摂取基準の算定や栄養価、調味パーセント、異臭率の計算などを講義で繰り返し学ぶことで、献立計画を行う基礎力を身に付けている。</p> <p>◆ 給食管理 講義2単位(初級) 給食の役割、食事サービスについて総合的に理解し、実践できる力をつけている。</p> <p>◆ 給食管理 講義2単位(初級) 給食管理に必要な食事摂取基準の算定や栄養価、調味パーセント、異臭率の計算などを講義で繰り返し学ぶことで、献立計画を行う基礎力を身に付けている。</p> <p>◆ 給食管理 演習1単位(中級) 給食管理デザイン 給食管理に必要な食事摂取基準の算定や栄養価、調味パーセント、異臭率の計算などを講義で繰り返し学ぶことで、献立計画を行う基礎力を身に付けている。</p> <p>◆ 給食管理 演習1単位(中級) 給食管理デザイン 給食を実施するための業務について理解し、実践する能力を身に付けている。</p> <p>◆ 栄養情報処理 I 演習1単位(初級) 栄養管理ソフトの基本操作を身に付け、栄養管理や指導業務を省力化・標準化ができる。</p> <p>◆ 栄養情報処理 II 演習1単位(初級) 栄養管理ソフトを活用し、レイアウトの整った分かりやすい資料を効率的に作成できる。</p> <p>◆ 栄養情報処理 III 演習1単位(初級) 表計算ソフトの基本操作を身に付け、基本的な集計やデータの視覚化ができる。</p> <p>◆ 栄養情報処理 IV 演習1単位(初級) 表計算ソフトの基本操作を身に付け、基本的な集計やデータの視覚化ができる。</p> <p>○◆ 栄養指導実習 I 実習1単位(中級) 栄養教育の基礎実習をすることで、栄養教育に必要な理論・方法を深く理解している。</p> <p>○◆ 栄養指導実習 II 実習1単位(中級) 栄養教育の実践方法を学ぶことで、対象に合わせた栄養教育のスキルを身に付け栄養の指導ができる。</p> <p>○◆ 栄養指導実習 III 実習1単位(中級) 模擬指導をすることで、栄養士の役割である栄養の指導ができる。</p>	<p>● キャリアデザイン I 演習1単位(初級) 自分と社会の関係を考え、説明することができる。</p> <p>● キャリアデザイン II 演習1単位(初級) 周囲から与えられた評価等を加味して、自分を客観的に評価し、説明することができる。</p> <p>◆ 食品学実験 実習2単位(中級) 実験内容や目的を理解して、班員と協力して実験に取り組むことができる。</p> <p>○◆ 基礎調理学実習 II 実習2単位(中級) 日本料理、西洋料理、中国料理の3分野を中心に基礎から応用までの調理技術を習得し、班内で協同して調理できる。</p>	<p>● キャリアデザイン I 演習1単位(初級) 入学後の課外への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。</p> <p>● キャリアデザイン II 演習1単位(初級) 入学後の課外への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。</p> <p>● キャリアデザイン III 演習1単位(初級) 入学後の課外への取り組みを評価し、次の課題を得て、工夫・改善を重ねることができる。</p>	<p>● 高等学校等からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年度教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ● 自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。</p>	<p>○ 実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○ 多様な専門教育科目を通じて、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。</p>	<p>● 新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ● 地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。</p>	<p>同時開講(区分3)</p> <p>同時開講(↓区分1)</p> <p>同時開講科目</p>	<p>同時開講(区分3)</p> <p>同時開講(↓区分1)</p> <p>同時開講科目</p>	<p>1年後期</p>	<p>同時開講科目群</p> <p>総合人間科目 社会生活と健康 人体の構造と機能 食品と衛生 栄養と健康 栄養の指導 給食の運営 その他</p> <p>教職優先</p>

学修 成果	区分1：知識・技術・理解				区分2：汎用的技能		区分3：態度・志向性			区分4：統合的な学習経験と創造的思考力		同時開講科目群 (各開講期で1科目を選択)	成果 D P C P 1 年 前 期
	豊かな人間性と共生の精神	基礎知識	専門知識・技術と理解	栄養士業務の実践力	人生を切り開く力	情報を収集、整理して伝える力	主体的に学ぶ力	協働する姿勢	学び続ける力	社会のために尽くす力	食を通じて社会に尽くす力		
DP	豊かな人間性と国際人として必要な教養を身に付け、共生の社会を築いていくことができる。	○栄養士の専門性を修得するための必要な科学に関する基礎知識を身に付けている。	○栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	社会的・職業的活動に必要な力を身に付け、社会や環境の変化に柔軟に対応して自らの人生を切り開くことができる。	○栄養士業務に必要な情報を整理してプレゼンテーションする能力が身に付いている。	自らの心身を健康に保ち、主体的で深い学びを継続することができる。	○食に関する業務に主体性と責任感をもって協働して取り組む姿勢が身に付いている。	○食に関する興味関心を持ち続け、理解を深めて努力する姿勢が身に付いている。	地域理解と専門性を統合的に活用し、使命感を持って、社会的役割を果たすことができる。	○社会における食に関する様々な課題を見出し、解決することができる。	(各開講期で1科目を選択)	D P
CP	○豊かな人間性を育み、社会的・職業的自立の基礎となる多様な知識のたれた教養教育を実施する。 ○「キリスト教概論」を通して、キリスト教ヒューマンズムに基づく本学の教育理念の理解を深める。 ○「人間学」を通して、人間の本质を深く考察し、自分自身と他者の存在を理解・尊重する精神を養う。	○専門教育科目群（社会生活と健康、人体の構造と機能、食品と衛生、栄養と健康、栄養の指導、給食の運営、その他）を配課程して、栄養士への理解を深め専門知識と技術を修得する。 ○郷土の食材や料理への理解を深め、関連する専門知識と技術を修得する。 ○学外実習を配置して、社会人としての資質を養成し栄養士への理解を深める。	○栄養士の専門性に関する幅広い知識と技能を身に付けている。	○栄養士の業務内容と職務を理解して実践することができる。	●キャリア教育科目を通して、自立した生活者としての基本的な技能を修得させる。 ●言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高める。	○実験・実習・演習科目を配置して、実践的な思考力・判断力・表現力を養う。 ○コンピュータ等を活用した演習を配置して、栄養士業務などの実社会で求められる情報活用能力を高めるとともに、情報モラルの育成を図る。	●高等学校からの連続性に留意した基礎教育に加え、初年度教育等を実施して円滑な高大接続を図る。 ●自らを律し心身の健康を向上・維持させる力を養い、学び続ける姿勢を涵養する。	○実習演習科目を配置して、グループワークを通じて協働する姿勢を養う。 ○多様な専門教育科目を通じて、学びを継続する意義と専門性の深さを理解する。	●新たに出会う課題について、それまでの学修経験を統合的に活用して現状を分析・課題を明確化し、最適解を導く力を身に付けさせる。 ●地域社会への理解を深め、その課題と主体的に向き合う力を養うため、複眼的視点で社会を捉える機会を提供する。	○現代社会の食に関する様々な課題について取り上げ、理解を深めるとともに課題解決に向けた専門性を修得する。			C P
1 年 前 期	<p>講義2単位（初級） ●キリスト教概論 真実の愛と対峙的な愛の違いを理解し、説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ●キリスト教概論 すべての人間は神から愛されている大切な存在であるという、キリスト教的人間観を説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ●キリスト教概論 本学の建学の精神を説明でき、聖母マリアについて理解している。</p> <p>現代人間科学</p> <p>◆解剖学 人体の構造の概要を理解するとともに、構造に付された解剖学用語を理解している。</p> <p>◆解剖学 各器官に特徴的な構造と、その器官特有の機能を関連付けて理解している。</p>	<p>講義2単位（初級） ○◆◆食品衛生学 食品中の汚染物質、食品添加物及び食品衛生管理について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆◆食品衛生学 食品の安全性の考えか、食品の安全・衛生行政の仕組みや法規について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ◆解剖学 人体の構造の概要を理解するとともに、構造に付された解剖学用語を理解している。</p> <p>講義2単位（初級） ◆解剖学 各器官に特徴的な構造と、その器官特有の機能を関連付けて理解している。</p> <p>実習2単位（初級） ○◆基礎調理学実習Ⅰ 調理器具の正しい使用方法と調理技術の基本を身に付け実践できる。</p> <p>実習2単位（初級） ○◆基礎調理学実習Ⅰ 日本料理の基本調理・技術を身に付け実践できる。</p> <p>実習2単位（初級） ○◆基礎調理学実習Ⅰ 栄養・調理・味・盛り付けまで考慮した料理を作る技術を身に付け実践できる。</p> <p>実習1単位（導入） ○◆人の体の仕組みと化学Ⅰ 物質の成り立ちや原子の安定化と化学結合と化学反応式および、その種類を説明できる。</p> <p>講義1単位（導入） ○◆人の体の仕組みと化学Ⅰ 物質の化学変化について理解でき、物質の変化やその性質について説明できる。</p> <p>講義1単位（導入） ○◆人の体の仕組みと化学Ⅰ 人の体の仕組みの基礎について理解し、説明できる。</p>	<p>講義2単位（初級） ○◆◆食品衛生学 食品の安全性の考えか、食品の安全・衛生行政の仕組みや法規について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆◆食品衛生学 食品中の汚染物質、食品添加物及び食品衛生管理について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆◆食品学概論 食品中の栄養素・機能性非栄養素・嗜好成分の種類、特性や機能について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆◆食品学概論 食品の成分と保存性や性質との関わりについて説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆◆食品学概論 各種成分とそれらを含有する食品群について説明できる。</p> <p>実習2単位（初級） ○◆基礎調理学実習Ⅰ 調理器具の正しい使用方法と調理技術の基本を身に付け実践できる。</p> <p>実習2単位（初級） ○◆基礎調理学実習Ⅰ 日本料理の基本調理・技術を身に付け実践できる。</p> <p>実習2単位（初級） ○◆基礎調理学実習Ⅰ 栄養・調理・味・盛り付けまで考慮した料理を作る技術を身に付け実践できる。</p> <p>実習1単位（中級） ◆調理学実験 植物性食品の調理性について理解し、調理に活かす方法を説明できる。</p> <p>講義2単位（中級） ○◆調理学 食品の成分特性・栄養特性・調理特性について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆栄養指導論Ⅰ 栄養士制度や歴史を学ぶことにより、栄養士が置かれている社会背景を説明できる。</p> <p>実習1単位（中級） ◆調理学実験 動物性食品の調理性について理解し、調理に活かす方法を説明できる。</p> <p>講義2単位（中級） ○◆調理学 調理操作による食品素材の変化（栄養・嗜好性・組織・物性）について説明できる。</p> <p>講義2単位（初級） ○◆栄養指導論Ⅰ 栄養士の業務内容と職務を理解し、栄養士としての基本的な役割を説明できる。</p>	<p>演習1単位（導入） ●キャリアガイダンス 複数の視点から自己を分析し、評価することができる。</p> <p>演習1単位（導入） ●キャリアガイダンス 複数の視点から企業を研究し、その特徴をまとめることができる。</p> <p>演習1単位（導入） ●アカデミックリテラシー 本学で学ぶために理解すべき学則や履修要項等を理解している。</p> <p>演習1単位（導入） ●アカデミックリテラシー 本学で学ぶために必要な施設・機能等を使うルールを理解し遵守できる。</p> <p>演習1単位（導入） ●アカデミックリテラシー 学修に必要な基本的な知識・能力を身に付けている。</p> <p>演習1単位（導入） ●ビジネス文書実習 インターネットを適切に利用して、情報を収集・加工・編集・発信することができる。</p> <p>演習1単位（導入） ●ビジネス文書実習 タッチタイピングの基本姿勢を身に付け、正確に文字を入力することができる。</p> <p>演習1単位（導入） ●ビジネス文書実習 文書作成ソフトの基本操作を身に付け、定められたルールに準拠した文書を作成することができる。</p>	<p>演習1単位（導入） ●キャリアガイダンス 目標と現状のギャップを把握し、本学における短期及び中長期の課題を設定することができる。</p>	<p>1年前期</p>	<p>同時開講（区分2！）</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（国語1） 社会通念としての文章のあり方を理解している。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（国語1） 自己表現として十分な伝達能力を身に付け、文章で表現できる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（国語1） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（数学1） 数学における基本的な概念や原理、法則を体系的に理解している。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（数学1） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（英語1） 基本的な英単語・熟語の意味および使い方を身に付け、初歩的な自己表現ができる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（英語1） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（社会） 現代社会の諸問題について主体的に学び考えることができる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（社会） 日本および世界の歴史的背景をみるとともに、社会情勢について理解し、自分の考えを述べることができる。</p> <p>講義1単位*（導入） ★教養講座（社会） 修得した知識・技能をもとにさらに上を目指すための方法を見いだし、学びの中で生かすことができる。</p>	<p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（国語2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（数学2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（数学2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2）</p> <p>講義1単位*（初級） ★教養講座（英語2）</p>	<p>総合人間科目</p> <p>社会生活と健康</p> <p>人体の構造と機能</p> <p>食品と衛生</p> <p>栄養と健康</p> <p>栄養の指導</p> <p>給食の運営</p> <p>その他</p>				



令和3年度 英語科 カリキュラムツリー

Table with 10 columns: 学習成果, 区分1: 知識・技術・理解, 区分2: 汎用的技能, 区分3: 態度・志向性, 区分4: 統合的な学習経験と創造的思考力, 同時間講科目群, 成果. Rows include DP (豊かな人間性と国際性) and CP (豊かな人間性を育み, 社会的・職業的自立の基礎). Includes a legend for 2年後期 and a list of 同時間講科目 (e.g., 英語コミュニケーション, 世界地域研究).

2年後期

Legend for 同時間講科目 (Integrated Subjects): 総合人間科目, 英語コミュニケーション, 世界地域研究, アカデミックスタディーズ, IT・キャリア支援.

令和3年度 英語科 カリキュラムツリー

Main curriculum tree table with columns for learning outcomes, skills, and content. Includes sub-tables for '2年前期' and '同時開講科目群'.

2年前期



同時開講 (区分4) table with columns for subject, content, and credit.

- 総合人間科目
英語コミュニケーション
世界地域研究
アカデミックスタディーズ
IT・キャリア支援



